

2020～2021年度

The Smile



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 330-B JAPAN

10月号
OCT



ガバナーテーマ

思いやりと気配りで We Serve

サブテーマ

～ 一歩前へ進もう 絆の奉仕 ～



ライオンズクラブ国際協会330-B地区

(神奈川県・山梨県・伊豆大島)

<http://www.lions330-b.gr.jp/>

ライオンズクラブ国際協会は世界209の国または地域、135.4万人のメンバーを擁する世界一の奉仕団体です。



○横浜みなとマリンスポーツセンター



○横浜戸塚中央LC



○亀井第1副地区ガバナーもお手伝い



○横浜梅桜LC・横浜シニアLC合同



○横浜金港LC



○4R-2Z合同 公園清掃

■ 亀井真司第1副地区ガバナー同行記 10月4日(日)

同行者：田中ひろ子キャビネット
(総務・財務)運営委員長
服部 忠男キャビネット
筆頭副幹事

亀井真司第1副地区ガバナー一行は、朝方の小雨も上がり曇りの天気の中、9時40分より大通り公園で清掃活動中の横浜みなとマリンスポーツセンターに参加、次に10時より石川町駅前から中華街までの清掃活動を展開する横浜梅桜

LC・横浜シニアLCを視察。10時50分戸塚駅前の花壇の手入れを行っている横浜戸塚中央LCに参加した。

その後横浜中央市場に向かい、花壇の草取りを実施している横浜金港LCと合流。その間横浜中LCの介護施設の草取りに向かう予定でしたが終了との連絡で予定を川崎に。

15時より夢見ヶ崎動物公園で清掃活動が行われている4R-2Z(川崎御幸・川崎橘・川崎多摩川・川崎武蔵・

川崎葵・川崎朋友各LC)を視察。動物を見ようと多くの家族連れで賑わう中を、ほうきと塵取りを持って黙々と作業をする姿に頭が下がりました。

各会場で亀井真司第1副地区ガバナーは、「お休みの中、奉仕の精神でお集りの皆様に感謝申し上げます。今後とも継続して奉仕をお願いします」と挨拶をされた。

取材・撮影：地区ニュース補佐

L近野 照彦



● 1Rクラブ会長小会議



● 1Rクラブ幹事小会議



● 1Rクラブ会計小会議



1R 公式訪問 小会議・合同例会・歓迎夕食会

1R「吉本晴夫ガバナー公式訪問合同例会・小会議」が、9月10日(木)横浜ベイホテル東急で開催された。

新型コロナウイルス禍にある今期のガバナー公式訪問において合同例会と懇親会が催されたのは1Rのみで、会場の横浜ベイホテル東急と連携し、3密を避けた万全の対策をとって実施。

16時からの小会議は、会長・幹事・会計が大会場でついたてを挟んでそれぞれに同時開催された。

小会議

会長編

会長会議では、1RCの今井清治ファシリテータにより、主に2点に絞られて進行していった。

Q.クラブで新入会員セミナーを実施していますか？

→19クラブのうち4クラブのみが実施。しかし、クラブ独自の実施事例もあった。

Q.地区会費の3ヶ月減免をクラブ会費に反映させていますか？

→各クラブともいろいろ予定しているようだ。

吉本ガバナーは「減免は特例であり有効に活用していただきたい。また、スマイル誌には地区情報を掲載しているので、ぜひお目通しいただきたい」として閉会した。

会計編

大澤玲子キャビネット会計から各クラブからの回答書の内容を確認。

主たる確認事項

①ガバナーの英断ともいえる地区会費減免の使途について

ガバナーの強い数字能力を駆使し、一人当たり3ヶ月分の地区会費の減免数値を算出(山本直正前地区ガバナー期に実施できなかった年次大会の抛出金と運営費で賄った)。

→1R19の全クラブがクラブ費に反映しないと回答

*運営費不足分(退会者あり)・アクティビティ・周年事業とする予定

②クラブ会計報告:年1回・半年に1回・例会ごとに報告

③事務局費:合同事務局で節約、事務局員はクラブメンバーが兼任する等

*WEB会議を取り入れていく方向で家賃削減

④クラブ費に対する事業費の割合:様々な回答

第1部 合同例会

小会議後は18時から同会場で「合同例会」が開催された。コロナ禍の影響を受けて、ガバナー公式訪問の中止が相次ぐ中で、担当委員会では模索しながらも開催にこぎつけた。

1Rは例年だと300名前後のメンバーが参集するが、会長・幹事・会計・新入会員等に限定され、約127名の参加者であった。当然3密を考慮して簡素化してプログラムが進行された。



●LCIFの献金を代表して渡す今井 1RC



●歓迎の挨拶をする今井 1RC

吉本ガバナーは挨拶の中で、3本の柱
①組織の見直しと活性化→委員会の人数削減・女性委員長の登用を積極的に！

②予算のスリム化→クラブ運営が厳しい折クラブへ還元するお金を捻出！（意義ある活用を望む）

③IT化の推進→オンラインへの挑戦、クラブで積極的に導入してほしい！

また、「1Rは330-B地区のリーダー的存在で、これからの活躍に期待したい。中止が相次ぐ中、公式訪問でお会いできてうれしい…」と語った。

第2部 歓迎夕食会

合同例会に引き続き同会場で「歓迎夕食会」が開催された。亀井真司第1副地区ガバナーの挨拶に続き、中澤一浩第2副地区ガバナーの乾杯で歓迎夕食会に入った。

開始にあたり、司会から3密の諸注意があり、静かなムードでの食事・歓談となったが、「席は“ソーシャルディスタンス”ライオンズは“心は濃厚接触”」の挨拶に支えられて、時間とともに和やかな雰囲気になった。

最後に「また会う日まで」を、通常は全員で手をつなぎ斉唱するが省略され、音楽のみで歌は心の中で歌った。ライオンズ・ローアも声を発せずアクションのみで行った。

参加者は久しぶりの再会に喜び、「やはり顔を合わせて懇親したいよね」との声が聴こえてきた。

会場を後にするときに、一人ひとりに色とりどりの鉢植えのお花（アザレア）が配布され、参加者の顔に笑みが浮かんだ。

取材・撮影：地区ニュース補佐

近野 照彦

取材：地区ニュース委員 L笠原 光子